

平成 28 年 2 月 18 日

全国鐵構工業青年部連合会
会長 稲森 一博 殿

全国鐵構工業 青年部連合会
関東ブロック協議会
会 長 青木 光幸

平成 28 年度関東ブロック研修会事業報告書

記

1. 日 時： 平成 29 年 2 月 18 日 (土) 13:30~17:00

2. 研修会 場所： 本所防災館

〒130-0003 東京都墨田区横川 4-6-6

TEL 03-3621-0119

URL <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-hjbskan/>

3. 開催要領 13:30~17:00 研修会「防災体験ツアー」

17:00~19:00 懇親会

4. 開催趣旨

昨今、全国で地震や台風などの被害が顕著になっており、今回の実体験をとおして、より危機感を持ち、各社にて防災意識を高く持ち、会社や工場での避難計画や、緊急連絡網の設置、ゆくゆくは BCP（事業継続計画）につながると考えております。

5. 参加人数 61 名

6. 参加対象者 全国鐵構工業 青年部連合会 関東ブロック協議会会員

7. 申請額 300,000 円（研修事業費）

8. 助成金決算報告書

収入		支出	
項 目	金 額	項 目	金 額
全青会助成金	¥300,000	研修事業費	¥243,500
ご祝儀費など	¥20,000	資料作成費	¥29,580
		会議費等	¥46,920
合 計	¥320,000	合 計	¥320,000

9. 研修概要 研修 本所防災館にて、関東ブロック青年部会 会員で最初に 4F シアタールームにて東日本大震災の映像を見て、その後 3 つのグループに分かれて、「地震体験」、「煙体験」、「消火器体験」、「水圧体験」を実施。
- 「地震体験」・・・震度 7 クラスの地震を体験、想像以上の揺れに驚愕する人も。
- 「煙体験」・・・火災での死亡はほとんどが、煙に巻かれることによることが原因であることを知り、煙からの避難方法を体験、煙からの身を守ることを学んだ。
- 「消火器体験」・・・消火器の使用方法をシュミレーターを通して学んだ。
- 「水圧体験」・・・扉や車が水圧で押された場合、想像以上に扉の開閉が困難なことを実体験した。

10. 研修状況

